

令和6年度「幸せな学校づくりに向けたアンケート」結果

1. 最も肯定的な回答(あてはまる、楽しい、よくある)
2. やや肯定的な回答(どちらかといえばあてはまる、どちらかといえば楽しい、ときどきある)
3. やや否定的な回答(どちらかといえばあてはまらない、どちらかといえば楽しくない、あまりない)
4. 否定的な回答(あてはまらない、楽しくない、まったくない)

カテゴリー		質問項目	市全体					肯定的な回答の割合(1+2)				
			1	2	3	4	1+2	0%	80%	90%	100%	
学校生活の 充実感		1 学校が楽しい	49%	38%	9%	4%	88%					
		2 授業の時間	27%	48%	17%	7%	76%					
		3 児童・生徒会活動(委員会活動など)	37%	39%	16%	8%	76%					
		4 休み時間	79%	17%	2%	1%	97%					
		5 クラブ活動や部活動	71%	21%	5%	3%	92%					
		6 給食の時間	62%	29%	6%	2%	92%					
		7 学校行事(運動会、文化祭、音楽会など)	71%	21%	5%	3%	93%					
		8 友だちと一緒に過ごす時間	87%	11%	1%	1%	98%					
		9 先生とお話する時間	44%	40%	11%	5%	84%					
授業の充実感		10 授業では、夢中になって学んでいる時間がある	41%	40%	14%	5%	81%					
		11 学校の授業を通して学ぶ楽しさを感じている	37%	40%	17%	6%	77%					
		12 できるようになった、わかったと思える授業が多い	47%	39%	11%	3%	85%					
個別最適な学びと 協働的な学びの往 還 (主体的・対話的で 深い学び)	本物の学び	13 授業では自分の生活に結びつけて考えようとしている	28%	46%	21%	5%	74%					
		14 授業で学んだことを、生活の中でいかそうとしている	35%	43%	18%	4%	78%					
	探求的な学び (問いから始める 学び)	15 学校の授業では新たな発見や気づきがある	43%	43%	11%	3%	86%					
		16 授業ではなぜ「どうして」「どうやって」という気持ちをもって学んでいる	41%	40%	15%	4%	82%					
	個別の学び	17 授業では、試したり考えたり(試行錯誤)を繰り返しながら、課題の解決に取り組んでいる	39%	43%	15%	3%	82%					
		18 つくばスタイル科では、自分が感じた疑問などを解決する学びの機会がある	38%	43%	15%	4%	80%					
	協働の学び	19 授業では、学習の方法やペースを自分で選びながら学んでいる	45%	39%	13%	3%	84%					
		20 授業では、自分が必要な時に、仲間と協力しながら学んでいる	61%	30%	7%	2%	91%					
	子どもが自己決定 できる 学校環境	安心できる 学校環境	21 授業では、いろいろな人と学ぶことで、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる	48%	38%	11%	3%	86%				
			22 学校には、自分の気持ちを分かろうとしてくれる仲間がいる	64%	27%	6%	3%	92%				
民主的な 学校環境		23 学校には、自分の気持ちを分かろうとしてくれる先生や大人がいる	53%	34%	9%	4%	87%					
		24 学校には、安心できる居場所がある	54%	30%	9%	7%	84%					
自己調整力		25 自分の考えや意見を伝えやすい学級・学年だと思う	44%	39%	12%	5%	83%					
		26 あなたの考えや意見が大事にされていると感じる	35%	42%	16%	7%	77%					
自己受容感		27 学級や学校をよりよくするために、一人一人の意見や考えを大切にしながら、みんなで話し合っている	46%	39%	11%	4%	85%					
		28 みんなのがんばりや挑戦を応援している学級・学年だと思う	55%	33%	8%	4%	88%					
幸せに向かうため に育んでほしい非 認知能力		自己効力感	29 日々がんばるような、自分なりの目標を持っている	50%	34%	11%	5%	84%				
			30 目標に向かって、自分を振り返りながら進めている	42%	38%	14%	6%	80%				
	自己実現	31 分からないことや、できないことがあったとき、なんとかしようと思う	55%	35%	7%	3%	90%					
		32 どんな学び方や進め方が自分には合うのかが分かっている	42%	36%	15%	7%	78%					
	社会貢献意識	33 自分には「よい」と思えるところがある	51%	33%	10%	6%	84%					
		34 自分を大切に思っている	51%	33%	10%	6%	84%					
	他者への受容感	35 自分とは違う考えや気持ちをもっている人の話でも、最初から否定しないで聞くことができる	56%	36%	6%	2%	92%					
		36 たいていのことには、「自分はきっとできる」と思って取り組んでいる	41%	39%	14%	5%	81%					
	自己効力感	37 自分は、失敗したとしても、その経験を次に生かそうという思いがある	46%	37%	12%	5%	84%					
		38 挑戦しようとする気持ちをもって、様々なことに取り組んでいる	47%	36%	13%	4%	83%					
39 学校で困ったことがあったとき、誰かに助けを求めることができる		49%	33%	11%	6%	83%						
40 将来の夢や希望をもっている(あんな人になりたい、こんなことがしたい、こんな仕事につきたい など)		59%	23%	10%	8%	82%						
		41 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	42%	39%	12%	6%	81%					

1, 10~12, 22~41 →あてはまる、どちらかといえばあてはまる、どちらかといえばあてはまらない、あてはまらない

2~9→楽しい、どちらかといえば楽しい、どちらかといえば楽しくない、楽しくない あてはまらない ※回答割合は「あてはまらない」と回答した子どもを母数から除いて算出

13~21→ よくある、ときどきある、あまりない、まったくない